

病院事業計画(平成 27 年 11 月改定)		平成 28 年度 事業計画	平成 28 年度 事業報告	平成 28 年度 事業報告の補足説明	取組の評価・課題																												
診療科目	14 診療科 内科 消化器内科 循環器内科 外科 脳神経外科 整形外科 形成外科 小児科 腎臓泌尿器科 産婦人科 リハビリテーション科 放射線科 救急科 麻酔科 上記以外の診療科については、市民ニーズ等の必要に応じて、指定管理者と協議し、追加できるものとします。	14 診療科 内科 消化器内科 循環器内科 外科 脳神経外科 整形外科 形成外科 小児科 腎臓泌尿器科 産婦人科 リハビリテーション科 放射線科 救急科 麻酔科 市民ニーズ等必要に応じて、市との協議のもと診療科目を追加します。	15 診療科 内科 消化器内科 循環器内科 外科 脳神経外科 整形外科 形成外科 小児科 腎臓泌尿器科 産婦人科 リハビリテーション科 放射線科 救急科 麻酔科 血管外科（平成 28 年 7 月～） 診察日・診察時間 ・診察日 月曜日～土曜日 （祝日、年末年始(12/31～1/3)を除く） ・診察時間 午前診察 9：00～12：00 夕方診察 17：00～19：00 （土曜日除く） ・受付時間 午前診察 8：00～12：00 夕方診察 16：30～19：00 （土曜日除く） 既存の診療科について、医療内容の充実を図りました。	<table border="1"> <tr> <td></td> <td>H28</td> <td>H27</td> <td>増減</td> </tr> <tr> <td>診療科目数</td> <td>15</td> <td>14</td> <td>1</td> </tr> </table> <p>※平成 28 年度から診療科の標榜が規則委任されました。</p> <p><血管外科の追加標榜について> ・診療開始日 7/15 ・追加する理由 高齢化の進展及び糖尿病患者の増加に伴い閉塞性動脈硬化症、下肢静脈瘤などの足病変疾患を持つ患者が増加しており、これらの疾患に対する専門的な治療を行える医療機関として市立病院が認定されることにより、医療の質の向上及び地域医療連携の強化に寄与するものです。 ・診療内容及び体制 閉塞性動脈硬化症、下肢静脈瘤など心臓以外の動脈、静脈のさまざまな血管の疾患に対応。</p> <p><その他> ・総合診療科 H27. 7～ 月～金 1,958件 17:00～19:00 （総合診療科とは、内科系、外科系を含めて総合的に診察するものです。） ・がん治療相談外来 H27. 10～ 週1回AM ・緩和医療外来 H27. 10～ 週2回AM H28. 7末 ・ペイン（痛み）外来 H27. 11～ 月1回AM 155件 ・助産外来 H28. 4～ 週1回PM 160件 ・フットケア外来 H28. 6～ 週1回AM 101件 ・不妊外来（男性） H28. 7～ 月1回PM 38件 （予約制） ・まぶた外来 H28. 12～ 週1回PM 75件 （予約制） 患者からの要望により、助産外来、フットケア外来、不妊外来（男性）、まぶた外来を開設しました。</p>		H28	H27	増減	診療科目数	15	14	1	○血管外科の標榜により、循環器内科や形成外科、透析シャントなど他の診療科と連携することで市立病院の医療の幅が広がっている。 ○助産外来は、妊婦さん・褥婦さんの健康診査ならびに保健指導が助産師により行われる外来のこと。助産師がゆっくりと時間をかけてお話を伺いながら、お母さんがご自身の体や赤ちゃんとしっかり向き合うことができるようサポートしている。 ○フットケア外来では、知識が豊富な認定看護師により、足の観察、足浴・爪切り（爪削り）、足の洗い方、セルフケア指導を行っている。 ○まぶた外来については、生まれつきの病気や、年齢とともに皮膚が緩んでくるような老化現象、腫瘍（できもの）、外傷（けが）などに対して、まぶたをできるだけ正常に近い状態に戻す治療を行っている。																				
		H28	H27	増減																													
診療科目数	15	14	1																														
病床数	病床数 210 床 ICU 7 床 小児科 20 床 産婦人科 20 床 内科系 79 床 外科系 84 床	（平成 28 年 4 月 1 日） 実稼働可能病床数 153 床 小児科 4 床 産婦人科 18 床 内科系 76 床 外科系 48 床 その他 7 床	（平成 29 年 3 月 31 日） 実稼働可能病床数 146 床 小児科 4 床 産婦人科 18 床 内科系 76 床 外科系 48 床 病棟編成 4 病棟、10 対 1 看護基準 許可病床 210 床のうち稼働病床は 146 床でした。次年度フルオープンを目指します。	<table border="1"> <tr> <td></td> <td>H28</td> <td>H27</td> <td>増減</td> </tr> <tr> <td>実稼働可能病床数</td> <td>146</td> <td>153</td> <td>△ 7</td> </tr> <tr> <td>小児科</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>産婦人科</td> <td>18</td> <td>18</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>内科系</td> <td>76</td> <td>76</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>外科系</td> <td>48</td> <td>48</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>HCU</td> <td>0</td> <td>7</td> <td>△ 7</td> </tr> </table> <p>平成 28 年 9 月 1 日から 3 階 ICU 室（HCU 室として稼働）を休止したため、実稼働可能病床数が 7 床減少し、146 床となりました。 入院患者の集中治療については、4 階、5 階の病棟（観察室）で行っています。</p> <p><ICU（Intensive Care Unit）> ・集中治療室 ・ICU 専従医が常時 ICU 内に勤務していることが必要</p> <p><HCU（High Care Unit）> ・準集中治療室 ・HCU 専従医が常時院内に勤務していることが必要</p> <p>1 日最大稼働病床数（平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日） 130 床</p>		H28	H27	増減	実稼働可能病床数	146	153	△ 7	小児科	4	4	0	産婦人科	18	18	0	内科系	76	76	0	外科系	48	48	0	HCU	0	7	△ 7	課題 フルオープンするためには、看護師を増員する必要がある。 HCU を稼働させるためには、当直が可能な常勤医師を確保する必要がある。
	H28	H27	増減																														
実稼働可能病床数	146	153	△ 7																														
小児科	4	4	0																														
産婦人科	18	18	0																														
内科系	76	76	0																														
外科系	48	48	0																														
HCU	0	7	△ 7																														

人員体制	病院事業計画(平成 27 年 11 月改定)	平成 28 年度 事業計画	平成 28 年度 事業報告	平成 28 年度 事業報告の補足説明	取組の評価・課題																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	<p>人員体制については、開院当初は、1日平均想定患者数（外来 300 名、入院 140 名と仮定）による医療法規定人員数に基づき、次のとおり整えます。</p> <table border="1" data-bbox="154 262 388 621"> <thead> <tr> <th>職種</th> <th>人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>医師</td><td>25名</td></tr> <tr><td>看護師</td><td>80名</td></tr> <tr><td>薬剤師</td><td>6名</td></tr> <tr><td>理学療法士</td><td rowspan="3">3名</td></tr> <tr><td>作業療法士</td></tr> <tr><td>言語聴覚士</td></tr> <tr><td>放射線技師</td><td>6名</td></tr> <tr><td>検査技師</td><td>7名</td></tr> <tr><td>栄養士</td><td>2名</td></tr> <tr><td>看護助手</td><td>29名</td></tr> <tr><td>事務職員等</td><td>40名</td></tr> <tr><td>合計</td><td>198名</td></tr> </tbody> </table>	職種	人数	医師	25名	看護師	80名	薬剤師	6名	理学療法士	3名	作業療法士	言語聴覚士	放射線技師	6名	検査技師	7名	栄養士	2名	看護助手	29名	事務職員等	40名	合計	198名	<p>(平成 28 年 4 月 1 日)</p> <table border="1" data-bbox="593 262 878 642"> <thead> <tr> <th>職種</th> <th>人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>医師</td><td>20.3名</td></tr> <tr><td>看護師</td><td>96.7名</td></tr> <tr><td>薬剤師</td><td>9.8名</td></tr> <tr><td>理学療法士</td><td>4名</td></tr> <tr><td>作業療法士</td><td>1名</td></tr> <tr><td>言語聴覚士</td><td>1名</td></tr> <tr><td>放射線技師</td><td>7名</td></tr> <tr><td>検査技師</td><td>6名</td></tr> <tr><td>栄養士</td><td>3名</td></tr> <tr><td>看護助手</td><td>9名</td></tr> <tr><td>臨床工学技士</td><td>2名</td></tr> <tr><td>事務職員等</td><td>28.6名</td></tr> <tr><td>合計</td><td>188.4名</td></tr> </tbody> </table>	職種	人数	医師	20.3名	看護師	96.7名	薬剤師	9.8名	理学療法士	4名	作業療法士	1名	言語聴覚士	1名	放射線技師	7名	検査技師	6名	栄養士	3名	看護助手	9名	臨床工学技士	2名	事務職員等	28.6名	合計	188.4名	<p>(平成 29 年 3 月 31 日現在)</p> <table border="1" data-bbox="1032 241 1386 1167"> <thead> <tr> <th></th> <th>常勤換算数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>内科</td><td>3.2名</td></tr> <tr><td>消化器内科</td><td>1.2名</td></tr> <tr><td>循環器内科</td><td>2.0名</td></tr> <tr><td>外科</td><td>1.9名</td></tr> <tr><td>脳神経外科</td><td>0.3名</td></tr> <tr><td>整形外科</td><td>1.0名</td></tr> <tr><td>形成外科</td><td>1.1名</td></tr> <tr><td>小児科</td><td>1.4名</td></tr> <tr><td>腎臓泌尿器科</td><td>2.5名</td></tr> <tr><td>産婦人科</td><td>1.3名</td></tr> <tr><td>リハビリテーション科</td><td>0.0名</td></tr> <tr><td>放射線科</td><td>1.0名</td></tr> <tr><td>救急科</td><td>0.0名</td></tr> <tr><td>麻酔科</td><td>2.0名</td></tr> <tr><td>血管外科</td><td>(1.0名)</td></tr> <tr><td>計</td><td>18.9名</td></tr> <tr><td>外来部門</td><td>32.2名</td></tr> <tr><td>入院部門</td><td>52.8名</td></tr> <tr><td>内)准看護師</td><td>5.0名</td></tr> <tr><td>内)助産師</td><td>7.2名</td></tr> <tr><td>内)保健師</td><td>1.0名</td></tr> <tr><td>計</td><td>85.0名</td></tr> <tr><td>薬剤師</td><td>7.8名</td></tr> <tr><td>理学療法士</td><td>3.0名</td></tr> <tr><td>作業療法士</td><td>1.0名</td></tr> <tr><td>言語聴覚士</td><td>1.0名</td></tr> <tr><td>放射線技師</td><td>7.0名</td></tr> <tr><td>検査技師</td><td>6.0名</td></tr> <tr><td>栄養士</td><td>2.0名</td></tr> <tr><td>看護助手</td><td>11.0名</td></tr> <tr><td>臨床工学士</td><td>3.0名</td></tr> <tr><td>事務職員等</td><td>38.2名</td></tr> <tr><td>合計</td><td>183.9名</td></tr> </tbody> </table> <p>○医療従事者の確保について (医師の確保) 常勤医師が不足している脳神経外科、産婦人科、小児科、整形外科等の診療科を中心に、グループ他病院からの人事異動の要請、勤務希望者の募集、大学等関係機関への継続した働きかけを行いました。 医師事務作業補助者を増員し外来等へ配置し、医師の業務負担の軽減を図るなど勤務環境の改善を行いました。 (看護師、医療スタッフ等の確保) 学生実習の積極的な受け入れ、院内保育所の運営、多様な勤務形態の導入等を行いました。 研修制度の充実や病院が必要と判断した資格取得のための支援など、専門的な知識と技術を持った人材の確保・育成に取り組みました。</p>		常勤換算数	内科	3.2名	消化器内科	1.2名	循環器内科	2.0名	外科	1.9名	脳神経外科	0.3名	整形外科	1.0名	形成外科	1.1名	小児科	1.4名	腎臓泌尿器科	2.5名	産婦人科	1.3名	リハビリテーション科	0.0名	放射線科	1.0名	救急科	0.0名	麻酔科	2.0名	血管外科	(1.0名)	計	18.9名	外来部門	32.2名	入院部門	52.8名	内)准看護師	5.0名	内)助産師	7.2名	内)保健師	1.0名	計	85.0名	薬剤師	7.8名	理学療法士	3.0名	作業療法士	1.0名	言語聴覚士	1.0名	放射線技師	7.0名	検査技師	6.0名	栄養士	2.0名	看護助手	11.0名	臨床工学士	3.0名	事務職員等	38.2名	合計	183.9名	<table border="1" data-bbox="1513 220 2237 1262"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">H28</th> <th colspan="2">H27</th> <th colspan="2">増減</th> </tr> <tr> <th>常勤</th> <th>常勤換算</th> <th>常勤</th> <th>常勤換算</th> <th>常勤</th> <th>常勤換算</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>内科</td><td>1.0</td><td>3.2</td><td>2.0</td><td>4.0</td><td>△ 1</td><td>△ 0.8</td></tr> <tr><td>消化器内科</td><td>1.0</td><td>1.2</td><td>2.0</td><td>2.3</td><td>△ 1</td><td>△ 1.1</td></tr> <tr><td>循環器内科</td><td>2.0</td><td>2.0</td><td>2.0</td><td>2.0</td><td>0</td><td>0.0</td></tr> <tr><td>外科</td><td>1.0</td><td>1.9</td><td>2.0</td><td>2.1</td><td>△ 1</td><td>△ 0.2</td></tr> <tr><td>脳神経外科</td><td>0.0</td><td>0.3</td><td>0.0</td><td>0.2</td><td>0</td><td>0.1</td></tr> <tr><td>整形外科</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>0.0</td><td>0.1</td><td>1</td><td>0.9</td></tr> <tr><td>形成外科</td><td>1.0</td><td>1.1</td><td>1.0</td><td>1.1</td><td>0</td><td>0.0</td></tr> <tr><td>小児科</td><td>1.0</td><td>1.4</td><td>1.0</td><td>1.4</td><td>0</td><td>0.0</td></tr> <tr><td>腎臓泌尿器科</td><td>2.0</td><td>2.5</td><td>1.0</td><td>1.9</td><td>1</td><td>0.6</td></tr> <tr><td>産婦人科</td><td>1.0</td><td>1.3</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>0</td><td>0.3</td></tr> <tr><td>リハビリテーション科</td><td>0.0</td><td>0.0</td><td>0.0</td><td>0.1</td><td>0</td><td>△ 0.1</td></tr> <tr><td>放射線科</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>0</td><td>0.0</td></tr> <tr><td>救急科</td><td>0.0</td><td>0.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>△ 1</td><td>△ 1.0</td></tr> <tr><td>麻酔科</td><td>2.0</td><td>2.0</td><td>2.0</td><td>2.0</td><td>0</td><td>0.0</td></tr> <tr><td>血管外科</td><td>(1.0)</td><td>(1.0)</td><td>0.0</td><td>0.0</td><td>(1.0)</td><td>(1.0)※</td></tr> <tr><td>計</td><td>14.0</td><td>18.9</td><td>16.0</td><td>20.2</td><td>△ 2</td><td>△ 1.3</td></tr> <tr><td>外来部門</td><td>28.0</td><td>32.2</td><td>23.0</td><td>28.8</td><td>5</td><td>3.4</td></tr> <tr><td>入院部門</td><td>50.0</td><td>52.8</td><td>55.0</td><td>60.8</td><td>△ 5</td><td>△ 8.0</td></tr> <tr><td>内)准看護師</td><td>5.0</td><td>5.0</td><td>7.0</td><td>7.0</td><td>△ 2</td><td>△ 2.0</td></tr> <tr><td>内)助産師</td><td>6.0</td><td>7.2</td><td>5.0</td><td>6.1</td><td>1</td><td>1.1</td></tr> <tr><td>内)保健師</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>0</td><td>0.0</td></tr> <tr><td>計</td><td>78.0</td><td>85.0</td><td>78.0</td><td>89.6</td><td>0</td><td>△ 4.6</td></tr> <tr><td>薬剤師</td><td>7.0</td><td>7.8</td><td>7.0</td><td>7.6</td><td>0</td><td>0.2</td></tr> <tr><td>理学療法士</td><td>3.0</td><td>3.0</td><td>2.0</td><td>2.0</td><td>1</td><td>1.0</td></tr> <tr><td>作業療法士</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>0</td><td>0.0</td></tr> <tr><td>言語聴覚士</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>0</td><td>0.0</td></tr> <tr><td>放射線技師</td><td>7.0</td><td>7.0</td><td>7.0</td><td>7.0</td><td>0</td><td>0.0</td></tr> <tr><td>検査技師</td><td>6.0</td><td>6.0</td><td>6.0</td><td>6.0</td><td>0</td><td>0.0</td></tr> <tr><td>栄養士</td><td>2.0</td><td>2.0</td><td>3.0</td><td>3.0</td><td>△ 1</td><td>△ 1.0</td></tr> <tr><td>看護助手</td><td>10.0</td><td>11.0</td><td>10.0</td><td>10.0</td><td>0</td><td>1.0</td></tr> <tr><td>臨床工学士</td><td>3.0</td><td>3.0</td><td>3.0</td><td>3.0</td><td>0</td><td>0.0</td></tr> <tr><td>事務職員等</td><td>35.0</td><td>38.2</td><td>33.0</td><td>34.7</td><td>2</td><td>3.5</td></tr> <tr><td>合計</td><td>167.0</td><td>183.9</td><td>167.0</td><td>185.1</td><td>0</td><td>△ 1.2</td></tr> </tbody> </table> <p>※循環器内科の医師が、血管外科の担当医として兼務</p> <p><常勤換算数> 常勤換算数 = 非常勤職員の勤務時間の合計 ÷ 常勤職員が勤務するべき時間</p> <p><平成 29 年 3 月 31 日現在の非常勤職員数> 医師 51 名、看護師 12 名、その他 6 名</p> <p><医師の業務軽減> ・医師事務作業補助者の増員 3 名から 4 名</p> <p><看護師、医療スタッフ等の離職対策> ・院内保育所の設置 利用者数 13 名 ・研修参加費用の補助 学会への出張旅費等</p>		H28		H27		増減		常勤	常勤換算	常勤	常勤換算	常勤	常勤換算	内科	1.0	3.2	2.0	4.0	△ 1	△ 0.8	消化器内科	1.0	1.2	2.0	2.3	△ 1	△ 1.1	循環器内科	2.0	2.0	2.0	2.0	0	0.0	外科	1.0	1.9	2.0	2.1	△ 1	△ 0.2	脳神経外科	0.0	0.3	0.0	0.2	0	0.1	整形外科	1.0	1.0	0.0	0.1	1	0.9	形成外科	1.0	1.1	1.0	1.1	0	0.0	小児科	1.0	1.4	1.0	1.4	0	0.0	腎臓泌尿器科	2.0	2.5	1.0	1.9	1	0.6	産婦人科	1.0	1.3	1.0	1.0	0	0.3	リハビリテーション科	0.0	0.0	0.0	0.1	0	△ 0.1	放射線科	1.0	1.0	1.0	1.0	0	0.0	救急科	0.0	0.0	1.0	1.0	△ 1	△ 1.0	麻酔科	2.0	2.0	2.0	2.0	0	0.0	血管外科	(1.0)	(1.0)	0.0	0.0	(1.0)	(1.0)※	計	14.0	18.9	16.0	20.2	△ 2	△ 1.3	外来部門	28.0	32.2	23.0	28.8	5	3.4	入院部門	50.0	52.8	55.0	60.8	△ 5	△ 8.0	内)准看護師	5.0	5.0	7.0	7.0	△ 2	△ 2.0	内)助産師	6.0	7.2	5.0	6.1	1	1.1	内)保健師	1.0	1.0	1.0	1.0	0	0.0	計	78.0	85.0	78.0	89.6	0	△ 4.6	薬剤師	7.0	7.8	7.0	7.6	0	0.2	理学療法士	3.0	3.0	2.0	2.0	1	1.0	作業療法士	1.0	1.0	1.0	1.0	0	0.0	言語聴覚士	1.0	1.0	1.0	1.0	0	0.0	放射線技師	7.0	7.0	7.0	7.0	0	0.0	検査技師	6.0	6.0	6.0	6.0	0	0.0	栄養士	2.0	2.0	3.0	3.0	△ 1	△ 1.0	看護助手	10.0	11.0	10.0	10.0	0	1.0	臨床工学士	3.0	3.0	3.0	3.0	0	0.0	事務職員等	35.0	38.2	33.0	34.7	2	3.5	合計	167.0	183.9	167.0	185.1	0	△ 1.2	<p>○整形外科の常勤医師を確保した。</p> <p>○腎臓泌尿器科の常勤医師が 1 名増え、2 名体制となった。</p> <p>○常勤医師が減少した内科・消化器内科については内科系の医師が連携することで診療体制を確保した。</p> <p>○外科については、非常勤医師を確保することで診療体制を維持した。</p> <p>○救急科については、他の診療科の医師が連携することにより救急診療体制を確保した。</p> <p>○看護師、薬剤師、管理栄養士等の人員は、病院事業計画を達成している。</p> <p>課題 常勤医師がいない脳神経外科、医師の退職により常勤医師が 1 名となった内科、消化器内科、外科の常勤医師を確保する必要がある。 産婦人科や小児科の診療内容を充実させるため、常勤医師を 2 名以上確保する必要がある。</p>
職種	人数																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
医師	25名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
看護師	80名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
薬剤師	6名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
理学療法士	3名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
作業療法士																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
言語聴覚士																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
放射線技師	6名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
検査技師	7名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
栄養士	2名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
看護助手	29名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
事務職員等	40名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
合計	198名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
職種	人数																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
医師	20.3名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
看護師	96.7名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
薬剤師	9.8名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
理学療法士	4名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
作業療法士	1名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
言語聴覚士	1名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
放射線技師	7名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
検査技師	6名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
栄養士	3名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
看護助手	9名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
臨床工学技士	2名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
事務職員等	28.6名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
合計	188.4名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	常勤換算数																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
内科	3.2名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
消化器内科	1.2名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
循環器内科	2.0名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
外科	1.9名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
脳神経外科	0.3名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
整形外科	1.0名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
形成外科	1.1名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
小児科	1.4名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
腎臓泌尿器科	2.5名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
産婦人科	1.3名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
リハビリテーション科	0.0名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
放射線科	1.0名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
救急科	0.0名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
麻酔科	2.0名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
血管外科	(1.0名)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
計	18.9名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
外来部門	32.2名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
入院部門	52.8名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
内)准看護師	5.0名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
内)助産師	7.2名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
内)保健師	1.0名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
計	85.0名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
薬剤師	7.8名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
理学療法士	3.0名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
作業療法士	1.0名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
言語聴覚士	1.0名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
放射線技師	7.0名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
検査技師	6.0名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
栄養士	2.0名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
看護助手	11.0名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
臨床工学士	3.0名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
事務職員等	38.2名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
合計	183.9名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	H28		H27		増減																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	常勤	常勤換算	常勤	常勤換算	常勤	常勤換算																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
内科	1.0	3.2	2.0	4.0	△ 1	△ 0.8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
消化器内科	1.0	1.2	2.0	2.3	△ 1	△ 1.1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
循環器内科	2.0	2.0	2.0	2.0	0	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
外科	1.0	1.9	2.0	2.1	△ 1	△ 0.2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
脳神経外科	0.0	0.3	0.0	0.2	0	0.1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
整形外科	1.0	1.0	0.0	0.1	1	0.9																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
形成外科	1.0	1.1	1.0	1.1	0	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
小児科	1.0	1.4	1.0	1.4	0	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
腎臓泌尿器科	2.0	2.5	1.0	1.9	1	0.6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
産婦人科	1.0	1.3	1.0	1.0	0	0.3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
リハビリテーション科	0.0	0.0	0.0	0.1	0	△ 0.1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
放射線科	1.0	1.0	1.0	1.0	0	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
救急科	0.0	0.0	1.0	1.0	△ 1	△ 1.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
麻酔科	2.0	2.0	2.0	2.0	0	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
血管外科	(1.0)	(1.0)	0.0	0.0	(1.0)	(1.0)※																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
計	14.0	18.9	16.0	20.2	△ 2	△ 1.3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
外来部門	28.0	32.2	23.0	28.8	5	3.4																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
入院部門	50.0	52.8	55.0	60.8	△ 5	△ 8.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
内)准看護師	5.0	5.0	7.0	7.0	△ 2	△ 2.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
内)助産師	6.0	7.2	5.0	6.1	1	1.1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
内)保健師	1.0	1.0	1.0	1.0	0	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
計	78.0	85.0	78.0	89.6	0	△ 4.6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
薬剤師	7.0	7.8	7.0	7.6	0	0.2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
理学療法士	3.0	3.0	2.0	2.0	1	1.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
作業療法士	1.0	1.0	1.0	1.0	0	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
言語聴覚士	1.0	1.0	1.0	1.0	0	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
放射線技師	7.0	7.0	7.0	7.0	0	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
検査技師	6.0	6.0	6.0	6.0	0	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
栄養士	2.0	2.0	3.0	3.0	△ 1	△ 1.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
看護助手	10.0	11.0	10.0	10.0	0	1.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
臨床工学士	3.0	3.0	3.0	3.0	0	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
事務職員等	35.0	38.2	33.0	34.7	2	3.5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
合計	167.0	183.9	167.0	185.1	0	△ 1.2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											

	病院事業計画(平成 27 年 11 月改定)	平成 28 年度 事業計画	平成 28 年度 事業報告	平成 28 年度 事業報告の補足説明	取組の評価・課題																																																																																																																																																																																																																																	
患者数		<p>1 日平均患者数</p> <p>入院 98.5 人</p> <p>外来 132.1 人</p>	<p>1 日平均患者数</p> <table border="1" data-bbox="1041 176 1389 636"> <thead> <tr> <th></th> <th>入院</th> <th>外来</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>4月</td><td>85.3人</td><td>104.8人</td></tr> <tr><td>5月</td><td>79.2人</td><td>108.1人</td></tr> <tr><td>6月</td><td>70.6人</td><td>118.0人</td></tr> <tr><td>7月</td><td>79.8人</td><td>108.8人</td></tr> <tr><td>8月</td><td>105.4人</td><td>119.9人</td></tr> <tr><td>9月</td><td>92.0人</td><td>113.8人</td></tr> <tr><td>10月</td><td>93.4人</td><td>115.1人</td></tr> <tr><td>11月</td><td>90.8人</td><td>132.2人</td></tr> <tr><td>12月</td><td>93.0人</td><td>141.1人</td></tr> <tr><td>1月</td><td>113.1人</td><td>129.1人</td></tr> <tr><td>2月</td><td>118.9人</td><td>131.1人</td></tr> <tr><td>3月</td><td>110.0人</td><td>126.5人</td></tr> <tr><td>年間平均</td><td>94.2人</td><td>120.7人</td></tr> <tr><td>達成率</td><td>95.6%</td><td>91.4%</td></tr> </tbody> </table> <p>○入院・外来患者数の増加に向けた取組 市民や地域の医療機関へ、市立病院の医療に関する必要な情報をそれぞれ積極的に提供し、入院・外来患者数の増加を図りました。</p> <p>(市民への周知の取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページ等による広報活動の充実 ・医療講演会（自治会等各種団体への出張講座含む）の内容の充実 ・患者への相談窓口（来院・電話）の充実（地域の医療機関への周知の取組） ・地域の医療機関への情報提供等訪問回数の増加 ・病診連携懇話会の開催 2/23 30名参加 		入院	外来	4月	85.3人	104.8人	5月	79.2人	108.1人	6月	70.6人	118.0人	7月	79.8人	108.8人	8月	105.4人	119.9人	9月	92.0人	113.8人	10月	93.4人	115.1人	11月	90.8人	132.2人	12月	93.0人	141.1人	1月	113.1人	129.1人	2月	118.9人	131.1人	3月	110.0人	126.5人	年間平均	94.2人	120.7人	達成率	95.6%	91.4%	<p><入院></p> <table border="1" data-bbox="1555 155 2267 359"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">H28</th> <th colspan="2">H27</th> <th colspan="2">増減</th> </tr> <tr> <th>延べ人数</th> <th>1日平均</th> <th>延べ人数</th> <th>1日平均</th> <th>延べ人数</th> <th>1日平均</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>内科系</td><td>20,278</td><td>55.6</td><td>12,580</td><td>41.2</td><td>7,698</td><td>14.4</td></tr> <tr><td>外科系</td><td>11,399</td><td>31.2</td><td>3,435</td><td>11.3</td><td>7,964</td><td>19.9</td></tr> <tr><td>小児科</td><td>16</td><td>0.0</td><td>108</td><td>0.4</td><td>△ 92</td><td>△ 0.4</td></tr> <tr><td>産婦人科</td><td>940</td><td>2.6</td><td>702</td><td>2.3</td><td>238</td><td>0.3</td></tr> <tr><td>その他</td><td>1,745</td><td>4.8</td><td>822</td><td>2.7</td><td>923</td><td>2.1</td></tr> <tr><td>計</td><td>34,378</td><td>94.2</td><td>17,647</td><td>57.9</td><td>16,731</td><td>36.3</td></tr> </tbody> </table> <p><外来></p> <table border="1" data-bbox="1555 415 2267 875"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">H28</th> <th colspan="2">H27</th> <th colspan="2">増減</th> </tr> <tr> <th>延べ人数</th> <th>1日平均</th> <th>延べ人数</th> <th>1日平均</th> <th>延べ人数</th> <th>1日平均</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>内科</td><td>11,913</td><td>32.6</td><td>8,936</td><td>29.3</td><td>2,977</td><td>3.3</td></tr> <tr><td>消化器内科</td><td>2,463</td><td>6.8</td><td>2,509</td><td>8.2</td><td>△ 46</td><td>△ 1.4</td></tr> <tr><td>循環器内科</td><td>3,930</td><td>10.8</td><td>1,954</td><td>6.4</td><td>1,976</td><td>4.3</td></tr> <tr><td>外科</td><td>3,458</td><td>9.5</td><td>2,705</td><td>8.9</td><td>753</td><td>0.6</td></tr> <tr><td>脳神経外科</td><td>745</td><td>2.0</td><td>463</td><td>1.5</td><td>282</td><td>0.5</td></tr> <tr><td>整形外科</td><td>6,870</td><td>18.8</td><td>1,230</td><td>4.0</td><td>5,640</td><td>14.8</td></tr> <tr><td>形成外科</td><td>3,592</td><td>9.8</td><td>707</td><td>2.3</td><td>2,885</td><td>7.5</td></tr> <tr><td>小児科</td><td>1,731</td><td>4.7</td><td>1,178</td><td>3.9</td><td>553</td><td>0.9</td></tr> <tr><td>腎臓泌尿器科</td><td>3,149</td><td>8.6</td><td>1,819</td><td>6.0</td><td>1,330</td><td>2.6</td></tr> <tr><td>産婦人科</td><td>2,941</td><td>8.1</td><td>1,993</td><td>6.6</td><td>948</td><td>1.5</td></tr> <tr><td>リハビリテーション科</td><td>121</td><td>0.3</td><td>0</td><td>0.0</td><td>121</td><td>0.3</td></tr> <tr><td>麻酔科</td><td>153</td><td>0.4</td><td>93</td><td>0.3</td><td>60</td><td>0.1</td></tr> <tr><td>血管外科</td><td>32</td><td>0.1</td><td>0</td><td>0.0</td><td>32</td><td>0.1</td></tr> <tr><td>透析</td><td>1,368</td><td>3.8</td><td>278</td><td>0.9</td><td>1,090</td><td>2.9</td></tr> <tr><td>健診科・ドック</td><td>1,604</td><td>4.4</td><td>430</td><td>1.4</td><td>1,174</td><td>3.0</td></tr> <tr><td>計</td><td>44,070</td><td>120.7</td><td>24,295</td><td>79.7</td><td>19,775</td><td>41.0</td></tr> </tbody> </table> <p><病診連携懇話会> 医療連携登録医をはじめとした生駒市内の診療所の医師を対象とした症例検討会の実施、市立病院への紹介件数や機器の共同利用実績の報告などを行うことにより、医療連携の推進を図るものです。</p>		H28		H27		増減		延べ人数	1日平均	延べ人数	1日平均	延べ人数	1日平均	内科系	20,278	55.6	12,580	41.2	7,698	14.4	外科系	11,399	31.2	3,435	11.3	7,964	19.9	小児科	16	0.0	108	0.4	△ 92	△ 0.4	産婦人科	940	2.6	702	2.3	238	0.3	その他	1,745	4.8	822	2.7	923	2.1	計	34,378	94.2	17,647	57.9	16,731	36.3		H28		H27		増減		延べ人数	1日平均	延べ人数	1日平均	延べ人数	1日平均	内科	11,913	32.6	8,936	29.3	2,977	3.3	消化器内科	2,463	6.8	2,509	8.2	△ 46	△ 1.4	循環器内科	3,930	10.8	1,954	6.4	1,976	4.3	外科	3,458	9.5	2,705	8.9	753	0.6	脳神経外科	745	2.0	463	1.5	282	0.5	整形外科	6,870	18.8	1,230	4.0	5,640	14.8	形成外科	3,592	9.8	707	2.3	2,885	7.5	小児科	1,731	4.7	1,178	3.9	553	0.9	腎臓泌尿器科	3,149	8.6	1,819	6.0	1,330	2.6	産婦人科	2,941	8.1	1,993	6.6	948	1.5	リハビリテーション科	121	0.3	0	0.0	121	0.3	麻酔科	153	0.4	93	0.3	60	0.1	血管外科	32	0.1	0	0.0	32	0.1	透析	1,368	3.8	278	0.9	1,090	2.9	健診科・ドック	1,604	4.4	430	1.4	1,174	3.0	計	44,070	120.7	24,295	79.7	19,775	41.0	<p>○整形外科の常勤医師が確保できたことから、入院・外来患者数が増加している。</p> <p>○形成外科の手術件数が増加していることに伴い、入院患者数が増加している。また、形成外科のフットケア外来を開設したことにより、外来患者数が増加している。</p> <p>○循環器内科の医師が血管外科を兼務しており、血管外科の手術等を行うことにより、血管外科としてはカウントされていないが、循環器内科の患者数の増加につながっている。</p> <p>課題 入院患者が減少している小児科について、当直が可能な小児科の常勤医師を確保する必要がある。 外来患者数が減少している消化器内科について、常勤医師を増やす必要がある。 診療科が増えたり、新たな常勤医師を確保した場合などは、それにより充実した医療内容について市民や地域の医療機関へ積極的に情報提供していく必要がある。</p>
	入院	外来																																																																																																																																																																																																																																				
4月	85.3人	104.8人																																																																																																																																																																																																																																				
5月	79.2人	108.1人																																																																																																																																																																																																																																				
6月	70.6人	118.0人																																																																																																																																																																																																																																				
7月	79.8人	108.8人																																																																																																																																																																																																																																				
8月	105.4人	119.9人																																																																																																																																																																																																																																				
9月	92.0人	113.8人																																																																																																																																																																																																																																				
10月	93.4人	115.1人																																																																																																																																																																																																																																				
11月	90.8人	132.2人																																																																																																																																																																																																																																				
12月	93.0人	141.1人																																																																																																																																																																																																																																				
1月	113.1人	129.1人																																																																																																																																																																																																																																				
2月	118.9人	131.1人																																																																																																																																																																																																																																				
3月	110.0人	126.5人																																																																																																																																																																																																																																				
年間平均	94.2人	120.7人																																																																																																																																																																																																																																				
達成率	95.6%	91.4%																																																																																																																																																																																																																																				
	H28		H27		増減																																																																																																																																																																																																																																	
	延べ人数	1日平均	延べ人数	1日平均	延べ人数	1日平均																																																																																																																																																																																																																																
内科系	20,278	55.6	12,580	41.2	7,698	14.4																																																																																																																																																																																																																																
外科系	11,399	31.2	3,435	11.3	7,964	19.9																																																																																																																																																																																																																																
小児科	16	0.0	108	0.4	△ 92	△ 0.4																																																																																																																																																																																																																																
産婦人科	940	2.6	702	2.3	238	0.3																																																																																																																																																																																																																																
その他	1,745	4.8	822	2.7	923	2.1																																																																																																																																																																																																																																
計	34,378	94.2	17,647	57.9	16,731	36.3																																																																																																																																																																																																																																
	H28		H27		増減																																																																																																																																																																																																																																	
	延べ人数	1日平均	延べ人数	1日平均	延べ人数	1日平均																																																																																																																																																																																																																																
内科	11,913	32.6	8,936	29.3	2,977	3.3																																																																																																																																																																																																																																
消化器内科	2,463	6.8	2,509	8.2	△ 46	△ 1.4																																																																																																																																																																																																																																
循環器内科	3,930	10.8	1,954	6.4	1,976	4.3																																																																																																																																																																																																																																
外科	3,458	9.5	2,705	8.9	753	0.6																																																																																																																																																																																																																																
脳神経外科	745	2.0	463	1.5	282	0.5																																																																																																																																																																																																																																
整形外科	6,870	18.8	1,230	4.0	5,640	14.8																																																																																																																																																																																																																																
形成外科	3,592	9.8	707	2.3	2,885	7.5																																																																																																																																																																																																																																
小児科	1,731	4.7	1,178	3.9	553	0.9																																																																																																																																																																																																																																
腎臓泌尿器科	3,149	8.6	1,819	6.0	1,330	2.6																																																																																																																																																																																																																																
産婦人科	2,941	8.1	1,993	6.6	948	1.5																																																																																																																																																																																																																																
リハビリテーション科	121	0.3	0	0.0	121	0.3																																																																																																																																																																																																																																
麻酔科	153	0.4	93	0.3	60	0.1																																																																																																																																																																																																																																
血管外科	32	0.1	0	0.0	32	0.1																																																																																																																																																																																																																																
透析	1,368	3.8	278	0.9	1,090	2.9																																																																																																																																																																																																																																
健診科・ドック	1,604	4.4	430	1.4	1,174	3.0																																																																																																																																																																																																																																
計	44,070	120.7	24,295	79.7	19,775	41.0																																																																																																																																																																																																																																

病院事業計画(平成 27 年 11 月改定)	平成 28 年度 事業計画	平成 28 年度 事業報告	平成 28 年度 事業報告の補足説明	取組の評価・課題																																																																																													
<p>1 病院の基本方針 新病院のコンセプト ○質の高い医療の提供 生駒市の地域医療の問題点を踏まえ、政策的に実施すべき医療事業を確実に実施し、市民満足度の高い、質の高い医療を提供する。</p>	<p>基本方針 患者中心の市民満足度の高い、質の高い医療を提供します。</p>	<p>患者中心の市民満足度の高い、質の高い医療を目指し、最新の設備を配置し、患者にとって最適な治療・ケアを行いました。 腹腔鏡下手術やダ・ヴィンチ手術等、患者の身体への負担が少ない低侵襲手術に取り組みました。 患者の意見に基づき、医療やサービス等が適切であるかどうかを検討し、改善を行いました。</p> <p>○医療サービスについて ・手術件数(全体) 870 件</p> <p>・分娩件数 97 件 ・産科交流会 ※母子同士の交流、育児情報の提供等、産後のサポートを行いました。 12/10 27 家族参加 (当院で生まれたお子様 18 人)</p> <p>・医療機器等の整備(導入機器) ・輸液ポンプ・シリンジポンプの増設 ・人工透析装置の増設 5 台、透析液供給装置設置</p> <p>○患者満足度の向上について ・ご意見箱の内容に対応 ご意見箱の意見及びそれに対する改善の取組について、対応の掲示および生駒市立病院管理運営協議会へ報告しました。</p> <p>・院内スタッフ対象の接遇研修の実施</p>	<p><科目別手術件数></p> <table border="1" data-bbox="1549 151 2101 449"> <thead> <tr> <th></th> <th>H28</th> <th>H27</th> <th>増減</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>内科</td> <td>16</td> <td>6</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>消化器内科</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>△ 1</td> </tr> <tr> <td>循環器内科</td> <td>49</td> <td>26</td> <td>23</td> </tr> <tr> <td>外科</td> <td>114</td> <td>149</td> <td>△ 35</td> </tr> <tr> <td>整形外科</td> <td>164</td> <td>0</td> <td>164</td> </tr> <tr> <td>形成外科</td> <td>419</td> <td>93</td> <td>326</td> </tr> <tr> <td>腎臓泌尿器科</td> <td>40</td> <td>31</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>産婦人科</td> <td>61</td> <td>27</td> <td>34</td> </tr> <tr> <td>血管外科</td> <td>6</td> <td>0</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>870</td> <td>334</td> <td>536</td> </tr> </tbody> </table> <p>平成 28 年 10 月から 3 階のバイオクリーンルームでの人工関節手術を実施 25 件</p> <p><腹腔鏡下手術></p> <table border="1" data-bbox="1549 592 1994 655"> <thead> <tr> <th></th> <th>H28</th> <th>H27</th> <th>増減</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>件数</td> <td>45</td> <td>51</td> <td>△ 6</td> </tr> </tbody> </table> <p><ダ・ヴィンチ手術></p> <table border="1" data-bbox="1549 709 1994 772"> <thead> <tr> <th></th> <th>H28</th> <th>H27</th> <th>増減</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>件数</td> <td>8</td> <td>8</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table> <p><分娩件数></p> <table border="1" data-bbox="1549 819 2083 991"> <thead> <tr> <th></th> <th>H28</th> <th>H27</th> <th>増減</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">県内</td> <td>市内</td> <td>69</td> <td>33</td> <td>36</td> </tr> <tr> <td>市外</td> <td>1</td> <td>4</td> <td>△ 3</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>70</td> <td>37</td> <td>33</td> </tr> <tr> <td>県外</td> <td>27</td> <td>20</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>97</td> <td>57</td> <td>40</td> </tr> </tbody> </table> <p><助産制度の実績></p> <table border="1" data-bbox="1549 1037 1994 1100"> <thead> <tr> <th></th> <th>H28</th> <th>H27</th> <th>増減</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>件数</td> <td>4</td> <td>5</td> <td>△ 1</td> </tr> </tbody> </table> <p>※市立病院は、児童福祉法第 3 6 条に規定する助産施設 ・ハイリスク分娩への対応は、県総合医療センターと連携を取っている。通常の未熟児出産は市立病院で対応可能。</p> <p><導入機器> ・透析用RO装置 人工透析を行うのに必要となるRO水(純水)を精製する装置。</p> <p><ご意見箱の対応例> ・地下駐車場の料金を見舞客は 1 時間まで無料化 ・地下駐車場東のエレベーター入口にエレベーター表示を設置 ・接遇に関するご意見については朝礼で全職員に周知するとともに、事例によっては担当部署に個別に指導を行いました。</p> <p><接遇研修> 4/11 78 名参加、11/15 34 名参加</p>		H28	H27	増減	内科	16	6	10	消化器内科	1	2	△ 1	循環器内科	49	26	23	外科	114	149	△ 35	整形外科	164	0	164	形成外科	419	93	326	腎臓泌尿器科	40	31	9	産婦人科	61	27	34	血管外科	6	0	6	合計	870	334	536		H28	H27	増減	件数	45	51	△ 6		H28	H27	増減	件数	8	8	0		H28	H27	増減	県内	市内	69	33	36	市外	1	4	△ 3	計	70	37	33	県外	27	20	7	合計	97	57	40		H28	H27	増減	件数	4	5	△ 1	<p>○前年度に形成外科、当年度に整形外科の常勤医師を確保したことにより、手術件数が増加している。</p> <p>○循環器内科の医師が血管外科を兼務しており、血管外科の手術等を行うことにより、血管外科としてはカウントされていないが、循環器内科の患者数の増加につながっている。(再掲)</p> <p>○開腹手術より低侵襲で早期の社会復帰が可能な腹腔鏡下手術を取り入れ、特に、前立腺がんの手術については、先進のロボット手術(ダ・ヴィンチ)を実施し、患者の身体への負担が少ない低侵襲手術に取り組んでいる。</p> <p>○今までの個人用透析装置(透析液を 1 台毎に精製)から、透析液を一箇所ですべて精製する多人数用透析装置(セントラル透析液供給システム)を導入し、ローコスト運営、透析装置全般の自動化等の合理化を図りつつ、災害時の対応可能者数を増加することができた。</p> <p>○ご意見箱の設置により、市立病院の管理運営に患者の意見を反映させ、市民満足度の向上につなげていく仕組みができています。</p> <p>課題 平成 28 年度は患者アンケートを実施できなかったため、平成 29 年度に実施する。</p>
	H28	H27	増減																																																																																														
内科	16	6	10																																																																																														
消化器内科	1	2	△ 1																																																																																														
循環器内科	49	26	23																																																																																														
外科	114	149	△ 35																																																																																														
整形外科	164	0	164																																																																																														
形成外科	419	93	326																																																																																														
腎臓泌尿器科	40	31	9																																																																																														
産婦人科	61	27	34																																																																																														
血管外科	6	0	6																																																																																														
合計	870	334	536																																																																																														
	H28	H27	増減																																																																																														
件数	45	51	△ 6																																																																																														
	H28	H27	増減																																																																																														
件数	8	8	0																																																																																														
	H28	H27	増減																																																																																														
県内	市内	69	33	36																																																																																													
	市外	1	4	△ 3																																																																																													
	計	70	37	33																																																																																													
県外	27	20	7																																																																																														
合計	97	57	40																																																																																														
	H28	H27	増減																																																																																														
件数	4	5	△ 1																																																																																														

病院事業計画(平成 27 年 11 月改定)	平成 28 年度 事業計画	平成 28 年度 事業報告	平成 28 年度 事業報告の補足説明	取組の評価・課題								
<p>医療における安全管理に対する取組</p> <p>●安全管理マニュアルの策定について 各部署からリスクマネージャーを選任し、院内にリスクマネジメント委員会を設置します。また、リスクマネジメント委員会は隔週開催し、医療安全管理者を中心に報告事例をもとにマニュアル化したうえ、便覧を作成、各部署に配布し情報を共有します。</p> <p>●医療事故に対する対応について 発生した医療事故については、関係者から医療安全管理者へ迅速に報告し、その報告をもとに調査を行い、MRM（メディカルリスクマネジメント）委員会で分析したうえ、医療安全推進委員会で討議し対応の決定を行ないます。</p> <p>●院内感染対策について 感染防止委員会・リンクナース委員会をそれぞれ定期的で開催し、感染症発生の監視、院内感染の監視、職員の管理（予防接種等）、事故調査及び防止策の検討、職員に対する啓蒙と教育など、感染防止に対する取り組みを行ないます。</p>	<p>基本的な医療提供</p> <p>●医療安全管理に対する取組 市民の生命と健康を守る観点から、医療安全管理規程に基づき、医療安全管理委員会や感染委員会を中心に、説明と同意を重視する医療安全管理体制を堅持し、安全で安心な医療の遂行を徹底します。</p>	<p>○医療における安全管理について 市民の生命と健康を守る観点から、医療安全管理規程に基づき、医療安全管理委員会や院内感染対策委員会を中心に、インシデント・アクシデントに関する事例の分析、改善方法の院内共有など、医療事故の防止と医療安全対策の強化に努めました。</p> <ul style="list-style-type: none"> 医療安全管理委員会（5/16、6/20、7/25、8/15、9/26、10/17、11/21、12/14、1/18、2/20、3/16 開催） 医療安全カンファレンス（毎週 1 回開催） 医療安全ラウンド（10/17 で終了） 医療安全勉強会（1/16 112 名参加、3/13 76 名参加） <p>（院内感染対策について） 継続的に院内感染防止活動に取り組みました。</p> <ul style="list-style-type: none"> 院内感染対策委員会（毎月 1 回開催） ICT 合同カンファレンス（偶数月参加） ICT ラウンド（毎週 1 回開催） 感染勉強会（5/19 84 名参加、2/20 75 名参加） 	<p><病院事業計画との対比></p> <table border="1" data-bbox="1549 142 2285 273"> <thead> <tr> <th>病院事業計画</th> <th>平成 28 年度事業報告</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>リスクマネジメント委員会</td> <td>医療安全カンファレンス</td> </tr> <tr> <td>医療安全推進委員会</td> <td>医療安全管理委員会</td> </tr> <tr> <td>感染防止委員会</td> <td>院内感染対策委員会</td> </tr> </tbody> </table> <p><医療安全管理委員会> 医療安全管理委員会では、院内でのインシデント(ヒヤリハット)・アクシデント事例を検討しています。</p> <p><医療安全カンファレンス> 医療安全管理委員会の下に設置し、インシデントレポートについて参加者が報告・情報共有・対策等を検討しています。</p> <p><医療安全ラウンド> ICTラウンドと一体的に実施することになりました。</p> <p><インシデント・アクシデントの改善事例> 他病院で、内視鏡検査のため鎮静剤を投与した後に車を運転したアクシデント事例があったため、内視鏡検査時には車で来院しないよう周知徹底を強化しました。</p> <p><院内感染対策委員会（ICT）> 院内感染対策委員会では、感染発生の監視、院内感染の監視、職員の管理（予防接種等）、事故調査及び防止策の検討を行っています。</p> <p><ICT合同カンファレンス> 近隣の徳洲会グループ病院と合同で、近隣地域の感染症発生状況や各種サーベイランス等の討議報告を行っています。</p> <p><ICTラウンド> 各部署を巡回し、医療事故やインシデントが起きやすい環境（物品の配置等）を指摘し、各委員会で報告し、改善を促す活動のことです。</p>	病院事業計画	平成 28 年度事業報告	リスクマネジメント委員会	医療安全カンファレンス	医療安全推進委員会	医療安全管理委員会	感染防止委員会	院内感染対策委員会	<p>○安全管理マニュアルに基づき、医療安全の質管理のための具体的な PDCA サイクルを確立している。</p> <p>P 医療安全管理マニュアルの策定 D 院内でのインシデント(ヒヤリハット)事例などの報告・情報共有 C その原因分析、症例検討の実施 A 予防と再発防止策の検討と実施(手順の見直し、職員への周知・教育)</p> <p>○医療法に基づき、医療の安全を確保するための指針の策定、委員会の開催、従業者に対する研修などの取組が実施されている。</p>
病院事業計画	平成 28 年度事業報告											
リスクマネジメント委員会	医療安全カンファレンス											
医療安全推進委員会	医療安全管理委員会											
感染防止委員会	院内感染対策委員会											

病院事業計画(平成 27 年 11 月改定)	平成 28 年度 事業計画	平成 28 年度 事業報告	平成 28 年度 事業報告の補足説明	取組の評価・課題																
<p>1 病院の基本方針 新病院のコンセプト ○地域完結型の医療体制構築への寄与 地域の病院がそれぞれの機能を分担し、かかりつけ医との連携も含めた地域完結型の医療を目指し、また、患者を中心とした継続性のある医療を提供するため、前方連携と後方連携を考慮し、周辺の地域医療機関との病診連携や病病連携を積極的に推進する。</p> <p>地域医療の支援に対する取組 ●在宅支援機能の充実 地域連携バスや退院支援チーム等の取組みにより、在宅支援診療所との連携を図りながら、在宅への移行支援を行いません。また、急性期医療の患者を対象とした在宅医療システムを検討実施します。具体的には、在宅患者の増悪事に対応する処置、入院加療用として 5 床を確保します。</p> <p>●開放型病床の設置 地域の開業医と連携することにより、診療の一貫性が実現できることから、医師会と病床数や運営方法を協議の上、開放型病床を設置します。</p> <p>●地域医療機関への医療教育プログラムの提供 次の取組を検討し、段階的に実施します。 ・診療科による他医療機関との合同症例検討会の実施 ・院内外の医療従事者に対する TCLS 又は AHABLS、AHAACLS トレーニング (ACLS に相当する指定管理者のプログラム) の継続的实施 (2 年に 1 回程度) ・医療機関、救急隊との定期勉強会の実施 (年 2 回程度)</p>	<p>基本方針 地域の医療機関との病診・病病連携を積極的に推進するとともに、介護・福祉施設との密接な連携を図ることで、地域医療の充実に貢献します。</p> <p>基本的な医療提供 地域医療の支援に対する取組 ●在宅支援機能の充実について ・医療連携登録医や協力医療機関連携施設への加入の働きかけを推進し、市内・近隣医療機関や介護・福祉施設との連携を強化します。</p> <p>・医科診療所や介護事業所が安心して在宅サービスを提供できるよう、緊急時の入院加療用病床を確保し、円滑で速やかな受入体制を構築し、実施します。</p> <p>・急性期である市立病院から回復期や維持期、在宅期に至るまでの一貫性・継続性のある診療計画で患者をケアしていけるような地域連携バスの導入について、市内医療機関や介護事業所等と協議し、検討を始めます。</p> <p>●開放型病床の設置について ・改めてニーズ把握を行った上で、実施の是非については引き続き検討します。</p> <p>●地域医療機関への医療教育プログラムの提供について ・定期開催の病診連携談話会にて合同症例検討会を積極的に実施します。 ・院内外の医療従事者に対する ALSO (周産期救急教育コース) などの医療教育プログラムを実施します。 ・市消防本部救急隊との定期的な意見交換会を開催します。(年 4 回程度)</p>	<p>地域の医療機関との病診・病病連携を積極的に推進するとともに、介護・福祉施設との密接な連携を図ることで、地域医療の充実に貢献しました。</p> <p>○在宅支援機能の充実について 医療連携登録医や協力医療機関連携施設等の増に取組み、在宅患者等の増悪時の受け入れを行いました。 (平成 29 年 3 月 31 日時点) ・医療連携登録医 53 施設・64 名 ・協力医療機関連携施設 41 施設</p> <p>○地域連携バスは未実施</p> <p>○退院支援チームは実施</p> <p>○開放型病床は未設置</p> <p>○地域医療機関への医療教育プログラムの提供について 地域医療従事者の資質向上を目的とした各種症例検討会を実施しました。また、地域の医療従事者にも参加を求め、医療教育プログラムを実施しました。</p> <p>・病診連携懇話会の開催 2 月 23 日 30 名 (再掲)</p> <p>・医療教育プログラム 新生児蘇生法講習会専門 (A) コース 第 1 回 6/25・26 30 名参加 第 2 回 10/23 12 名参加 ALSO 11/5・6 19 名参加</p> <p>・消防本部救急隊との意見交換会</p>	<p><医療連携登録医></p> <table border="1" data-bbox="1552 155 2000 222"> <tr> <td></td> <td>H28</td> <td>H27</td> <td>増減</td> </tr> <tr> <td>施設数</td> <td>53</td> <td>47</td> <td>6</td> </tr> </table> <p>医療連携登録医は、医療連携登録医申請書の提出によるもの。 53 施設の内、市内クリニックは 21 施設・25 名 全市内クリニック (86 施設) の 24%</p> <p><協力医療機関連携施設></p> <table border="1" data-bbox="1552 394 2000 462"> <tr> <td></td> <td>H28</td> <td>H27</td> <td>増減</td> </tr> <tr> <td>施設数</td> <td>41</td> <td>15</td> <td>26</td> </tr> </table> <p>協力医療機関連携施設 (介護老人福祉施設「優楽」、グループホーム、特養、デイサービス、小規模多機能ホームなど) と、連携契約書を締結している。</p> <p><地域連携バス> 地域のかかりつけ医と病院の専門医とが、患者の診療情報を共有できる診療計画表のことで、その疾患に必要な治療や検査が盛り込まれています。連携バスを活用して、かかりつけ医と専門医が協力して患者の診療を行うものです。 (各病棟に、専従の看護師又は社会福祉士の配置が必要)</p> <p><退院支援チーム> 市立病院の医師、専任の看護師、専従の社会福祉士等により、患者の退院の計画を作成しています。 (病院内に専従の看護師又は社会福祉士の配置が必要)</p> <p><開放型病床> 患者のかかりつけ医と病院の医師が、共同して患者の治療を行える病床のこと。地域の先生方と連携して患者の治療にあたり、よりレベルの高い治療を目指すものです。</p> <p><病診連携懇話会> (再掲) 医療連携登録医をはじめとした生駒市内の診療所の医師を対象とした症例検討会の実施、市立病院への紹介件数や機器の共同利用実績の報告などを行うことにより、医療連携の推進を図るものです。</p> <p><ALSO (周産期救急教育コース)> 医師やその他医療プロバイダー(看護師、助産師、MSW など) が周産期救急に対し、効果的な知識やその力を発展・維持するために実施する教育コース。</p> <p><消防本部救急隊との意見交換会> 7/25、11/16 実施</p>		H28	H27	増減	施設数	53	47	6		H28	H27	増減	施設数	41	15	26	<p>○前年度と比較して、医療連携登録医及び協力医療機関連携施設の登録数が増加している。在宅患者の増悪時の受入れなど、在宅患者やそのかかりつけ医をサポートする後方支援病院の役割を果すため、市立病院と地域の医療機関等との連携が強化されている。</p> <p>課題 地域連携バスを実施するためには、各病棟に専従の看護師又は社会福祉士を確保する必要がある。</p> <p>○地域連携バスは実施していないものの、退院支援チームにより在宅への移行支援を行っている。</p> <p>課題 開放型病床については、今後、開業医のニーズがあれば実施する。</p> <p>○病診連携懇話会において、他医療機関との合同症例の検討が実施されている。</p> <p>○院内外の医療従事者に対して、ALSO などの教育プログラムが実施されている。</p> <p>課題 TCLS(徳洲会二次救命処置法)などの救命講習会の実施についても検討する必要がある。</p>
	H28	H27	増減																	
施設数	53	47	6																	
	H28	H27	増減																	
施設数	41	15	26																	

病院事業計画(平成 27 年 11 月改定)	平成 28 年度 事業計画	平成 28 年度 事業報告	平成 28 年度 事業報告の補足説明	取組の評価・課題																																																				
<p>●周辺の他の医療機関との連携 新病院開院後は、医師会に加入し、医療機器の相互利用やグループ内専門医による研究会、合同カンファレンスの開催、医師会枠としての開放病床の取組を進めます。 また、連携に賛同された医療機関を写真入りで院内に公開する「かかりつけ医コーナー」を設置し、患者が自由に情報収集でき、希望に応じて紹介状の作成、予約確認等を行い案内するシステムを構築します。 また、地域に必要な医療を確保し、地域の医療機関との連携等を図る観点から、医師会の協力のもと、地域の診療所や病院を支援する医療機関として、将来的には「地域医療支援病院」の承認を目指します。</p> <p>●地域医療連携推進のための組織・体制及び方法の整備 院内に地域医療連携室を設置し、専任職員（看護師・MSW・介護職員等で構成）を配置します。 この専任職員が地元医療機関を訪問することによって、地元医療機関のニーズに応え、相互の紹介をはじめ診療情報等の提供を行ないます。 また、今後、さらなる地域医療連携を推進するため、医師会等とも十分に協議しながら地域共有型電子カルテネットワークシステムの構築に向けての検討を行います。</p>	<p>●周辺の他の医療機関との連携について ・引き続き医師会への入会の協議を継続するとともに、市内・近隣医療機関に対して、市立病院の医療情報を積極的に提供し、医療連携登録医への加入の働きかけを推進します。 ・「合同症例検討会」、「医療機器のオープン利用」については、引き続き推進していきます。</p> <p>● 地域医療連携推進のための組織・体制及び方法等について ・院内の「地域医療連携室」にて、医療ソーシャルワーカー(MSW)等の専任職員を配置し、市内近隣医療機関や介護事業所等との連携業務を引き続き行い、紹介逆紹介などの病診・病病連携を推進します。 また、今後、さらなる地域医療連携を推進するため、医師会等とも十分に協議しながら地域共有型電子カルテネットワークシステムの構築に向けての検討を行います。</p>	<p>○周辺の他の医療機関との連携について 地域の診療所との地域医療連携の推進のため、医療機器のオープン利用件数の増を目指し、予約手続き等の簡略化を検討しました。</p> <p>・医療機器のオープン利用件数（年間） MRI 217 件（全利用件数 1,748 件） CT 54 件（全利用件数 4,943 件） 内視鏡 8 件（全利用件数 87 件） エコー 6 件（全利用件数 2,834 件）</p> <p>医療連携登録医及び協力医療機関連携施設の登録数の拡大を目指し、登録のメリットを PR しました。 （平成 29 年 3 月 31 日時点）（再掲） ・医療連携登録医 53 施設・64 名 ・協力医療機関連携施設 41 施設</p> <p>地域の医療機関との連携・協力体制を重視し、紹介された患者の受入れに努め、病状の安定した患者は、積極的に「地域のかかりつけ医」へ逆紹介を行いました。 ・紹介率 31.5% ・逆紹介率 16% ・地域（市内）医療機関の市立病院利用率 67.1%</p> <p>○地域医療連携推進のための組織・体制及び方法等について 地域医療連携室の専任職員の退職・休職に対する補充は次年度となりました。</p>	<p><医師会への入会> ・医師会への入会申し込みは平成 27 年 6 月末に行っており、同年 10 月に「継続審査」との回答。 ・平成 28 年 12 月に医師会からの要求書に回答、1 月面談。</p> <p><医療機器のオープン利用></p> <table border="1" data-bbox="1552 310 2050 457"> <thead> <tr> <th></th> <th>H28</th> <th>H27</th> <th>増減</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>MRI</td> <td>217</td> <td>134</td> <td>83</td> </tr> <tr> <td>CT</td> <td>54</td> <td>41</td> <td>13</td> </tr> <tr> <td>内視鏡</td> <td>8</td> <td>4</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>エコー</td> <td>6</td> <td>4</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> <p><医療連携登録医>（再掲）</p> <table border="1" data-bbox="1552 516 2000 579"> <thead> <tr> <th></th> <th>H28</th> <th>H27</th> <th>増減</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>施設数</td> <td>53</td> <td>47</td> <td>6</td> </tr> </tbody> </table> <p>医療連携登録医は、医療連携登録医申請書の提出によるもの。 53 施設の内、市内クリニックは 21 施設・25 名 全市内クリニック（86 施設）の 24%</p> <p><協力医療機関連携施設>（再掲）</p> <table border="1" data-bbox="1552 753 2000 816"> <thead> <tr> <th></th> <th>H28</th> <th>H27</th> <th>増減</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>施設数</td> <td>41</td> <td>15</td> <td>26</td> </tr> </tbody> </table> <p>協力医療機関連携施設（介護老人福祉施設「優楽」、グループホーム、特養、デイサービス、小規模多機能ホームなど）と、連携契約書を締結している。</p> <p><紹介率・逆紹介率等></p> <table border="1" data-bbox="1552 1001 2199 1140"> <thead> <tr> <th></th> <th>H28</th> <th>H27</th> <th>増減</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>紹介率</td> <td>31.5</td> <td>31.6</td> <td>△ 0.1</td> </tr> <tr> <td>逆紹介率</td> <td>16</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>地域(市内)医療機関の市立病院利用率</td> <td>67.1</td> <td>29.5</td> <td>37.6</td> </tr> </tbody> </table> <p>・紹介率（紹介初診患者数＋初診救急患者数）÷初診患者数</p> <p>・逆紹介率 逆紹介患者数÷初診患者数 （参考：返した患者数÷紹介による入院患者数 67%）</p> <p>・地域(市内)医療機関の市立病院利用率 市内で紹介を受けた医科医療機関数÷市内医科医療機関数</p> <p><地域医療連携室>（平成 29 年 3 月 31 日） ・医療ソーシャルワーカー(MSW) 1 名 ・看護師 1 名 ・事務員 1 名</p>		H28	H27	増減	MRI	217	134	83	CT	54	41	13	内視鏡	8	4	4	エコー	6	4	2		H28	H27	増減	施設数	53	47	6		H28	H27	増減	施設数	41	15	26		H28	H27	増減	紹介率	31.5	31.6	△ 0.1	逆紹介率	16			地域(市内)医療機関の市立病院利用率	67.1	29.5	37.6	<p>課題 地域医療機関との病病・病診連携の推進、紹介患者の増加のためには、医師会との連携は不可欠であり、引き続き入会審査に対応していく。</p> <p>○前年度と比較して、医療機器のオープン利用件数が増加している。市立病院の医療機器を地域の診療所等が利用することにより、医療連携が推進されている。</p> <p>○前年度と比較して、医療連携登録医及び協力医療機関連携施設の登録数が増加している。市立病院の医療連携登録医、協力医療機関連携施設として登録することで、市立病院と地域の医療機関等との連携が強化されている。</p> <p>課題 新たな診療科が増えたり、新たな常勤医師を確保した場合などは、それにより充実した医療内容について市民や地域の医療機関へ積極的に情報提供していく必要がある。 また、地域の診療所から紹介を受けた患者の状況や診療結果の報告、退院時に紹介元へ戻す旨の報告・連絡の徹底に加え、紹介を受けた患者以外でも、病院での治療を終え症状が落ち着いたら、その後の継続した観察を必要に応じて地域の診療所に逆紹介していく必要がある。</p> <p>課題 地域医療連携を推進するためには、医療ソーシャルワーカー(MSW)を2名以上確保する必要がある。 地域共有型電子カルテネットワークシステムの構築に向けて、他病院の動向を勘案し検討する必要がある。</p>
	H28	H27	増減																																																					
MRI	217	134	83																																																					
CT	54	41	13																																																					
内視鏡	8	4	4																																																					
エコー	6	4	2																																																					
	H28	H27	増減																																																					
施設数	53	47	6																																																					
	H28	H27	増減																																																					
施設数	41	15	26																																																					
	H28	H27	増減																																																					
紹介率	31.5	31.6	△ 0.1																																																					
逆紹介率	16																																																							
地域(市内)医療機関の市立病院利用率	67.1	29.5	37.6																																																					

病院事業計画(平成 27 年 11 月改定)	平成 28 年度 事業計画	平成 28 年度 事業報告	平成 28 年度 事業報告の補足説明	取組の評価・課題																																																																																																																																									
<p>1 病院の基本方針 新病院のコンセプト ○救急医療の充実 本地域における二次救急医療に対応できる中核病院の必要性から、内科系、外科系、小児科系の二次救急医療の充実を図る。</p> <p>●救急医療体制 市内の二次救急体制で中心的な役割を果たすことを目指し、内科系二次・外科系一次二次輪番体制へ参加するとともに、北和小児科二次輪番体制等への参加や休日夜間応急診療所のバックアップを行います。さらに、救急告示病院として、市消防本部救急隊との連携連絡を緊密にし、かつ当直体制を開示し、24 時間体制での救急受入れをします。</p> <p>(具体的な体制)</p> <table border="1" data-bbox="103 701 555 932"> <thead> <tr> <th>診療分野</th> <th>稼働内容</th> <th>稼働回数(1月あたり)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>内科系</td> <td>市内内科系・外科系一次</td> <td>内科系 5回</td> </tr> <tr> <td>外科系</td> <td>二次輪番体制への参加</td> <td>外科系 5回</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">小児科</td> <td>奈良県北和小児科二次輪番体制への参加</td> <td>休日 2回 夜間 2回</td> </tr> <tr> <td>休日夜間応急診療所のバックアップ(休日夜間の一次救急)</td> <td>10回(※1)</td> </tr> <tr> <td>産婦人科(※2)</td> <td>奈良県北和産婦人科一次救急医療体制への参加</td> <td>10回</td> </tr> </tbody> </table> <p>(※1) 現在、休日夜間応急診療所(メディカルセンター)で小児科医師が当直している火・木・土・日(うち火・木は 22:00～24:00 の当直)以外の曜日を小児一次救急担当日とし、開院当初は、当該担当日の月・水・金は 20 時から 24 時までは総合診療医を配置します。ただし、開院後 3 年を目途に小児科医師を 1 名増員することで小児救急の充実を図ります。</p> <p>(※2) 産婦人科については、一次・二次診療を行います。産婦人科緊急手術、分娩、ハイリスク分娩に対応します。但し、未熟児分娩が予想される場合は NICU を有する北和三次救急施設と緊密な連携を取り迅速な対応をします。</p>	診療分野	稼働内容	稼働回数(1月あたり)	内科系	市内内科系・外科系一次	内科系 5回	外科系	二次輪番体制への参加	外科系 5回	小児科	奈良県北和小児科二次輪番体制への参加	休日 2回 夜間 2回	休日夜間応急診療所のバックアップ(休日夜間の一次救急)	10回(※1)	産婦人科(※2)	奈良県北和産婦人科一次救急医療体制への参加	10回	<p>基本方針 「救急は断らない」という姿勢のもと、24 時間対応の地域住民が安心できる救急医療体制の充実を目指します。</p> <p>基本的な医療提供 ●救急医療体制 ・引き続き救急患者の市内受入率の向上に貢献するとともに、整形外科や脳神経外科など診療科の体制整備を進めます。 ・救急告示病院として、消防本部救急隊、市内・近隣医療機関、介護・福祉施設との連携連絡を緊密にし、24 時間体制で受入体制を確保します。</p> <p>○救急医療体制について</p> <p>・救急受入件数 1,769 件(市内 919 件、市外 850 件)</p> <p>・救急応需率 83.5%</p> <p>・市内内科系二次・外科系一次二次輪番体制への参加に向けて引き続き関係機関との協議を進めるとともに、輪番病院や休日夜間応急診療所のバックアップ病院として支援します。</p> <p>・小児科領域においては、奈良県北和小児科二次輪番体制への参加を始められるよう、小児科二次医療体制を整備するとともに、奈良県や輪番病院と協議を進めます。</p> <p>・産婦人科領域においては、奈良県北和産婦人科一次救急医療体制への参加を視野に入れた体制を整備するとともに、輪番医療機関のバックアップ病院として支援します。</p>	<p>「断らない」という姿勢のもと、24 時間 365 日受け入れ体制を継続するとともに、地域住民が安心できる救急医療体制の充実に取り組みました。</p> <p>○救急医療体制について</p> <p>・救急受入件数 1,769 件(市内 919 件、市外 850 件)</p> <p>・救急応需率 83.5%</p> <p>・消防本部救急隊との意見交換会(再掲)</p> <p>・市内内科系二次・外科系一次二次輪番体制への参加に向けて、引き続き関係機関と協議を行うとともに、救急患者の市内受入率の向上を目指し、輪番病院のバックアップの役割を果たしました。</p> <p>・北和小児科二次輪番体制への参加に向けて、引き続き関係機関と協議等を行うとともに、小児科常勤医師の確保に努めました。</p> <p>・北和産婦人科一次救急医療体制への将来的な参加に向けて、奈良県との情報交換をしながら、産婦人科常勤医師の確保に努めました。</p>	<p><救急要請件数></p> <table border="1" data-bbox="1549 155 1991 222"> <thead> <tr> <th></th> <th>H28</th> <th>H27</th> <th>増減</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>件数</td> <td>2,118</td> <td>1,807</td> <td>311</td> </tr> </tbody> </table> <p><救急受入件数></p> <table border="1" data-bbox="1549 275 2047 388"> <thead> <tr> <th></th> <th>H28</th> <th>H27</th> <th>増減</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市内</td> <td>919</td> <td>671</td> <td>248</td> </tr> <tr> <td>市外</td> <td>850</td> <td>815</td> <td>35</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>1,769</td> <td>1,486</td> <td>283</td> </tr> </tbody> </table> <p><救急応需率></p> <table border="1" data-bbox="1549 441 2276 508"> <thead> <tr> <th></th> <th>H28</th> <th>H27</th> <th>増減</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>救急受入件数÷救急要請件数</td> <td>83.5%</td> <td>82.2%</td> <td>1.3%</td> </tr> </tbody> </table> <p><ウォークイン患者受入件数></p> <table border="1" data-bbox="1549 560 1991 663"> <thead> <tr> <th></th> <th>H28</th> <th>H27</th> <th>増減</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>件数</td> <td>1,912</td> <td>1,621</td> <td>291</td> </tr> <tr> <td>月平均</td> <td>159.3</td> <td>162.1</td> <td>△ 2.8</td> </tr> </tbody> </table> <p><救急患者の転送件数></p> <table border="1" data-bbox="1549 716 1991 879"> <thead> <tr> <th></th> <th>H28</th> <th>H27</th> <th>増減</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>受入件数</td> <td>1,769</td> <td>1,486</td> <td>283</td> </tr> <tr> <td>県内転送</td> <td>65</td> <td>80</td> <td>△ 15</td> </tr> <tr> <td>県外転送</td> <td>11</td> <td>22</td> <td>△ 11</td> </tr> <tr> <td>転送計</td> <td>76</td> <td>102</td> <td>△ 26</td> </tr> </tbody> </table> <p><救急患者の転送率></p> <table border="1" data-bbox="1549 932 1991 1052"> <thead> <tr> <th></th> <th>H28</th> <th>H27</th> <th>増減</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>県内転送</td> <td>3.7%</td> <td>5.4%</td> <td>△1.7%</td> </tr> <tr> <td>県外転送</td> <td>0.6%</td> <td>1.5%</td> <td>△0.9%</td> </tr> <tr> <td>転送計</td> <td>4.3%</td> <td>6.9%</td> <td>△2.6%</td> </tr> </tbody> </table> <p><救急搬送状況(全時間帯)>※</p> <table border="1" data-bbox="1549 1104 2092 1213"> <thead> <tr> <th></th> <th>H28</th> <th>H27</th> <th>増減</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市内</td> <td>71.5%</td> <td>72.0%</td> <td>△0.5%</td> </tr> <tr> <td>市立病院</td> <td>21.9%</td> <td>19.1%</td> <td>2.8%</td> </tr> <tr> <td>その他病院</td> <td>49.6%</td> <td>52.9%</td> <td>△3.3%</td> </tr> </tbody> </table> <p><救急搬送状況(当直時間帯)>※</p> <table border="1" data-bbox="1549 1266 2092 1375"> <thead> <tr> <th></th> <th>H28</th> <th>H27</th> <th>増減</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市内</td> <td>68.2%</td> <td>69.2%</td> <td>△1.0%</td> </tr> <tr> <td>市立病院</td> <td>23.8%</td> <td>23.6%</td> <td>0.2%</td> </tr> <tr> <td>その他病院</td> <td>44.4%</td> <td>45.6%</td> <td>△1.2%</td> </tr> </tbody> </table> <p>※市消防本部提供、速報値</p> <p><消防本部救急隊との意見交換会>(再掲) 7/25、11/16 実施</p> <p><市内輪番病院のバックアップ状況></p> <table border="1" data-bbox="1549 1575 2092 1642"> <thead> <tr> <th></th> <th>H28</th> <th>H27</th> <th>増減</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バックアップ率</td> <td>54%</td> <td>59%</td> <td>△5.0%</td> </tr> </tbody> </table> <p>(H28:169 件÷313 件、H27:172 件÷293 件)</p> <p>・7/29 平成 28 年度第 1 回北和地区小児科病院輪番体制参加病院連絡会に出席。</p>		H28	H27	増減	件数	2,118	1,807	311		H28	H27	増減	市内	919	671	248	市外	850	815	35	計	1,769	1,486	283		H28	H27	増減	救急受入件数÷救急要請件数	83.5%	82.2%	1.3%		H28	H27	増減	件数	1,912	1,621	291	月平均	159.3	162.1	△ 2.8		H28	H27	増減	受入件数	1,769	1,486	283	県内転送	65	80	△ 15	県外転送	11	22	△ 11	転送計	76	102	△ 26		H28	H27	増減	県内転送	3.7%	5.4%	△1.7%	県外転送	0.6%	1.5%	△0.9%	転送計	4.3%	6.9%	△2.6%		H28	H27	増減	市内	71.5%	72.0%	△0.5%	市立病院	21.9%	19.1%	2.8%	その他病院	49.6%	52.9%	△3.3%		H28	H27	増減	市内	68.2%	69.2%	△1.0%	市立病院	23.8%	23.6%	0.2%	その他病院	44.4%	45.6%	△1.2%		H28	H27	増減	バックアップ率	54%	59%	△5.0%	<p>○非常勤の当直医師の確保等により、救急受入件数、救急応需率が増加している。</p> <p>○整形外科の常勤医師が確保できたほか、非常勤医師についても救急対応の能力が向上していることから、救急患者の転送件数及び転送率が減少傾向にある。</p> <p>○消防本部救急隊との意見交換会において、救急搬送状況について市消防本部と市立病院の医師、看護師とが今後の改善策や対応を共に検討することで、救急医療の充実を図っている。</p> <p>○市内内科系二次・外科系一次二次輪番体制のバックアップの役割を果たしている。</p> <p>課題 救急受入の実績を提示する等、輪番体制への参加に向けて引き続き関係機関と協議を行う必要がある。</p>
診療分野	稼働内容	稼働回数(1月あたり)																																																																																																																																											
内科系	市内内科系・外科系一次	内科系 5回																																																																																																																																											
外科系	二次輪番体制への参加	外科系 5回																																																																																																																																											
小児科	奈良県北和小児科二次輪番体制への参加	休日 2回 夜間 2回																																																																																																																																											
	休日夜間応急診療所のバックアップ(休日夜間の一次救急)	10回(※1)																																																																																																																																											
産婦人科(※2)	奈良県北和産婦人科一次救急医療体制への参加	10回																																																																																																																																											
	H28	H27	増減																																																																																																																																										
件数	2,118	1,807	311																																																																																																																																										
	H28	H27	増減																																																																																																																																										
市内	919	671	248																																																																																																																																										
市外	850	815	35																																																																																																																																										
計	1,769	1,486	283																																																																																																																																										
	H28	H27	増減																																																																																																																																										
救急受入件数÷救急要請件数	83.5%	82.2%	1.3%																																																																																																																																										
	H28	H27	増減																																																																																																																																										
件数	1,912	1,621	291																																																																																																																																										
月平均	159.3	162.1	△ 2.8																																																																																																																																										
	H28	H27	増減																																																																																																																																										
受入件数	1,769	1,486	283																																																																																																																																										
県内転送	65	80	△ 15																																																																																																																																										
県外転送	11	22	△ 11																																																																																																																																										
転送計	76	102	△ 26																																																																																																																																										
	H28	H27	増減																																																																																																																																										
県内転送	3.7%	5.4%	△1.7%																																																																																																																																										
県外転送	0.6%	1.5%	△0.9%																																																																																																																																										
転送計	4.3%	6.9%	△2.6%																																																																																																																																										
	H28	H27	増減																																																																																																																																										
市内	71.5%	72.0%	△0.5%																																																																																																																																										
市立病院	21.9%	19.1%	2.8%																																																																																																																																										
その他病院	49.6%	52.9%	△3.3%																																																																																																																																										
	H28	H27	増減																																																																																																																																										
市内	68.2%	69.2%	△1.0%																																																																																																																																										
市立病院	23.8%	23.6%	0.2%																																																																																																																																										
その他病院	44.4%	45.6%	△1.2%																																																																																																																																										
	H28	H27	増減																																																																																																																																										
バックアップ率	54%	59%	△5.0%																																																																																																																																										

病院事業計画(平成 27 年 11 月改定)	平成 28 年度 事業計画	平成 28 年度 事業報告	平成 28 年度 事業報告の補足説明	取組の評価・課題																				
<p>●救急に対する人員体制 医師・看護師・薬剤師・放射線技師・検査技師及び事務職員の当直体制をとりま す。</p> <p>(具体的な体制)</p> <table border="1" data-bbox="106 296 566 690"> <thead> <tr> <th></th> <th>人員体制</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>通常時</td> <td>内科系・外科系医師各 1 名、検査技師・放射線技師・薬剤師各 1 名の当直体制</td> </tr> <tr> <td>北和小児科二次輪番日</td> <td>通常時当直体制＋小児科医師 1 名の当直</td> </tr> <tr> <td>休日夜間応急診療所のバックアップ(小児科)担当日</td> <td>通常時当直体制＋総合診療医 1 名を 20 時～24 時の間で配置</td> </tr> <tr> <td>北和産婦人科一次救急当番日</td> <td>通常時当直体制＋産婦人科医 1 名の当直</td> </tr> </tbody> </table> <p>●診療科毎の対応レベル</p> <table border="1" data-bbox="106 957 566 1686"> <thead> <tr> <th></th> <th>対応レベル</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>内科 (二次輪番)</td> <td>諸検査(CT・MRI・X 線・血液等)及び緊急入院は可、二次救急レベルまで対応可(例：重症の呼吸・循環・腎不全等は対処不能)</td> </tr> <tr> <td>外科・整形外科・脳神経外科 (二次輪番)</td> <td>諸検査(CT・MRI・X 線・血液等)及び緊急入院は可、二次救急レベルまで対応可(例：重症の多発外傷や重症熱傷等は対処不能)</td> </tr> <tr> <td>小児科 (二次輪番)</td> <td>諸検査(CT・MRI・X 線・血液等)及び緊急入院は可、二次救急レベルまで対応可</td> </tr> <tr> <td>産婦人科 (二次輪番)</td> <td>諸検査(CT・MRI・X 線・血液等)及び緊急入院は可、二次救急レベルまで対応可(未熟児出産を伴う早産は未熟児センターと連携するまで対応不可)</td> </tr> </tbody> </table>		人員体制	通常時	内科系・外科系医師各 1 名、検査技師・放射線技師・薬剤師各 1 名の当直体制	北和小児科二次輪番日	通常時当直体制＋小児科医師 1 名の当直	休日夜間応急診療所のバックアップ(小児科)担当日	通常時当直体制＋総合診療医 1 名を 20 時～24 時の間で配置	北和産婦人科一次救急当番日	通常時当直体制＋産婦人科医 1 名の当直		対応レベル	内科 (二次輪番)	諸検査(CT・MRI・X 線・血液等)及び緊急入院は可、二次救急レベルまで対応可(例：重症の呼吸・循環・腎不全等は対処不能)	外科・整形外科・脳神経外科 (二次輪番)	諸検査(CT・MRI・X 線・血液等)及び緊急入院は可、二次救急レベルまで対応可(例：重症の多発外傷や重症熱傷等は対処不能)	小児科 (二次輪番)	諸検査(CT・MRI・X 線・血液等)及び緊急入院は可、二次救急レベルまで対応可	産婦人科 (二次輪番)	諸検査(CT・MRI・X 線・血液等)及び緊急入院は可、二次救急レベルまで対応可(未熟児出産を伴う早産は未熟児センターと連携するまで対応不可)	<p>・受入体制としては、医師、検査技師、放射線技師、薬剤師の当直等患者数に応じて必要な人員体制の整備、一般撮影やCT、MRIによる画像診断、超音波検査、血液等各種検体検査及び心臓カテーテル、内視鏡による検査・治療体制を確保します。</p>	<p>○救急に対する人員体制 救急受入体制として、医師、看護師、検査技師、放射線技師、薬剤師、事務職員の当直等、患者数に応じて必要な人員体制を整備しました。当直・オンコール体制のさらなる充実を図りました。</p> <p>(夜間救急受入体制)</p> <ul style="list-style-type: none"> 医師 1 名ないし 2 名の当直 専門医によるオンコール体制 外来看護師 2・3 名の当直 放射線技師、検査技師、薬剤師、事務職員 各 1 名の当直 <p>○救急についての診療科毎の対応レベルについて</p> <p>休日・夜間の診療対応レベルは、CT、MRI、X 線、血液等の諸検査及び緊急入院に対応可能な体制を継続した。また、心臓カテーテル検査及び治療、内視鏡検査及び手術も対応可能な体制を維持しました。</p> <p>産婦人科のハイリスク分娩については、引き続き奈良県総合医療センターとの連携体制で対応しました。</p>	<p><医師のオンコール体制> 消化器内科、循環器内科、外科、形成外科、整形外科、腎臓泌尿器科、産婦人科</p> <ul style="list-style-type: none"> 脳神経外科については、県内の他病院との連携体制で対応 	<p>○医師をはじめ医療スタッフの当直等体制及び緊急時対応可能な検査・治療体制の確保による 24 時間対応の救急受入体制が構築されている。</p> <p>○整形外科の常勤医師が確保できたことから、整形外科専門医によるオンコール体制が整備でき、骨折等の急患にも対応できるようになっている。</p> <p>○開院当初からの医師、看護師、放射線技師、検査技師、事務職員の当直体制に加え、薬剤師について平成 28 年 6 月 1 日から 365 日の当直体制を整備できている。</p> <p>課題 病院事業計画に掲げる内科系・外科系医師各 1 名の当直体制がとれるよう、常勤医師を確保する必要がある。 特に、当直・オンコール体制に参加できる脳神経外科の常勤医師を確保する必要がある。</p> <p>○病院事業計画に掲げる CT、MRI、X 線、血液等の諸検査及び緊急入院に対応可能な体制が継続されている。</p> <p>○心臓カテーテル検査及び治療、内視鏡検査及び手術も対応可能な体制が維持されている。</p>
	人員体制																							
通常時	内科系・外科系医師各 1 名、検査技師・放射線技師・薬剤師各 1 名の当直体制																							
北和小児科二次輪番日	通常時当直体制＋小児科医師 1 名の当直																							
休日夜間応急診療所のバックアップ(小児科)担当日	通常時当直体制＋総合診療医 1 名を 20 時～24 時の間で配置																							
北和産婦人科一次救急当番日	通常時当直体制＋産婦人科医 1 名の当直																							
	対応レベル																							
内科 (二次輪番)	諸検査(CT・MRI・X 線・血液等)及び緊急入院は可、二次救急レベルまで対応可(例：重症の呼吸・循環・腎不全等は対処不能)																							
外科・整形外科・脳神経外科 (二次輪番)	諸検査(CT・MRI・X 線・血液等)及び緊急入院は可、二次救急レベルまで対応可(例：重症の多発外傷や重症熱傷等は対処不能)																							
小児科 (二次輪番)	諸検査(CT・MRI・X 線・血液等)及び緊急入院は可、二次救急レベルまで対応可																							
産婦人科 (二次輪番)	諸検査(CT・MRI・X 線・血液等)及び緊急入院は可、二次救急レベルまで対応可(未熟児出産を伴う早産は未熟児センターと連携するまで対応不可)																							

病院事業計画(平成 27 年 11 月改定)	平成 28 年度 事業計画	平成 28 年度 事業報告	平成 28 年度 事業報告の補足説明	取組の評価・課題																																																																						
<p>1 病院の基本方針 新病院のコンセプト ○小児医療の充実 本地域における小児二次医療の充実の必要性から、地域医療機関との役割分担のもと、二次医療までの対応が可能な小児医療を提供する。</p>	<p>基本方針 地域医療機関との役割分担のもと、小児二次救急医療を含む小児医療体制の早期構築を目指します。</p> <p>基本的な医療提供 ●救急医療体制 ・小児科領域においては、奈良県北和小児科二次輪番体制への参加を始められるよう、小児科二次医療体制を整備するとともに、奈良県や輪番病院と協議を進めます。(再掲)</p>	<p>小児の救急対応、入院患者の受入れ等小児二次医療体制の整備に努めました。</p> <p>○小児医療体制について ・医師の人員体制は、常勤医師の確保を目指したが退職となった。継続求人中。 ・北和小児科二次輪番体制への参加はできなかった。</p>	<p>・小児科外来診療は、月～金までの間、非常勤医師 5 人及び常勤医師 1 名による二診体制</p> <p>・入院医療は、稼動病床 4 床に常勤医師が対応</p> <p>・救急外来は、日勤時間帯は常時常勤医師が対応し、夜間時間帯は原則常勤医師のオンコール体制</p> <p>・7/29 平成 28 年度第 1 回北和地区小児科病院輪番体制参加病院連絡会に出席。(再掲)</p>	<p>○外来診療については、常勤医師及び非常勤医師により実施できている。</p> <p>課題 入院医療及び小児救急を充実させるためには、当直が可能な常勤医師を複数人確保する必要がある。</p>																																																																						
<p>1 病院の基本方針 新病院のコンセプト ○災害時医療の確保 大規模災害時において、傷病者の受入れや医療救護に対応可能な応急用医療資機材等を備えるなど、災害に対する緊急対応ができる機能を確保する。</p>	<p>基本方針 災害時に機能を発揮できる病院を目指します。</p> <p>基本的な医療提供 ●災害時医療 ・市立病院災害対策マニュアルや消防計画に則って訓練や研修会を実施し、大規模災害時の傷病者の受入れや医療救護等の緊急対応ができる体制を確立します。 ・災害発生時は、市、市消防本部及び市医師会等と連携するとともに、奈良県広域災害救急医療情報システムで被災傷病者の受入体制等の情報を随時公開することで、迅速な災害時医療の提供を行います。</p>	<p>大規模災害時において、傷病者の受入れや医療救護に対応可能な体制を引き続き整備しました。</p> <p>○災害時医療体制の確立について 生駒市立病院災害対策マニュアルに沿って現場スタッフによる実地訓練を行いました。</p> <p>・6/9 消防訓練 (通報訓練・初期消火訓練・避難誘導訓練) ・12/4 生駒市総合防災訓練 (トリアージ・患者受入訓練)</p>	<p><消防訓練> 訓練の実施により、実践に結びついた消火班、避難誘導班の配置体制を整えることができた。</p> <p><生駒市総合防災訓練> 防災訓練の実施により、病院建物の外でトリアージを実施する時に、病状だけではなく住所や氏名を確認する体制を整えることができた。</p> <p>・熊本地震への T-MAT (徳洲会災害医療救援隊) としての市立病院スタッフ派遣 (4/17～20) (救急科医師、薬剤師、事務長、事務職員の 4 名)</p>	<p>○訓練による実施検証を行い、改善点が明らかになったことから、より実効性が発揮できるような体制が整備できた。</p> <p>○国内の災害救援活動に参加し、貢献することができた。</p>																																																																						
<p>1 病院の基本方針 新病院のコンセプト ○予防医療の啓発 市立病院であることから、市民の公衆衛生意識の高揚を図るための講習を行うなど、市の保健行政と連携し、保健知識の啓発を図る。</p> <p>●疾病予防機能の強化について 疾病予防に向けて、メタボリック・シンドロームや生活習慣病等についての医療講演会を定例的に開催します。(講演会の講師は医師、看護師、管理栄養士、理学療法士等院内のスタッフや院外の医療従事者が務めます。) また、市民健診や予防接種について、市医師会と連携して、二次健診の分担等の協力体制を整備します。</p>	<p>基本方針 医療講演会等により、市の保健行政と連携して保健知識の啓発を行うことで予防医療を推進します。</p> <p>基本的な医療提供 地域医療の支援に対する取組</p> <p>●疾病予防機能の強化について ・医療講演会の開催回数や内容等をさらに充実します。 ・市医師会との連携関係を構築するとともに、検診等の体制整備を行うことで、特定健診、各種がん検診などの市民健診や高齢者インフルエンザ予防接種などの各種予防接種の実施範囲を拡充します。</p>	<p>市民の疾病予防と疾病の早期発見・早期治療、重症化の防止を目的として、医療に関する基礎知識や最新の情報を医療講演会を通して提供しました。</p> <p>また、市民健診や予防接種については、実施体制の整備と共に関係機関等と協議を行い、適宜実施しました。</p> <p>○疾病予防機能の強化について 胃がん、乳がん、子宮頸がん検診など未実施の健診については、実施体制の整備と共に関係機関等と協議を行いました。</p> <p>・医療講演会 (自治会等各種団体への出張講座を含む) 40 講座 参加者 1,806 名</p> <table border="1"> <tr> <td>市民健診</td> <td></td> </tr> <tr> <td>大腸がん検診</td> <td>104 件</td> </tr> <tr> <td>肝炎ウイルス検診</td> <td>17 件</td> </tr> <tr> <td>特定健診</td> <td>802 件</td> </tr> <tr> <td>一般健診</td> <td>599 件</td> </tr> <tr> <td>人間ドック・脳ドック</td> <td>400 件</td> </tr> <tr> <td>その他団体健診等</td> <td>995 件</td> </tr> </table> <p>・高齢者インフルエンザ予防接種 自己負担金免除対象者 250 件</p>	市民健診		大腸がん検診	104 件	肝炎ウイルス検診	17 件	特定健診	802 件	一般健診	599 件	人間ドック・脳ドック	400 件	その他団体健診等	995 件	<p><医療講演会></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H28</th> <th>H27</th> <th>増減</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>件数</td> <td>40</td> <td>30</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>参加者数</td> <td>1,806</td> <td>2,203</td> <td>△397</td> </tr> </tbody> </table> <p><市民健診></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H28</th> <th>H27</th> <th>増減</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大腸がん検診</td> <td>104</td> <td>12</td> <td>92</td> </tr> <tr> <td>肝炎ウイルス検診</td> <td>17</td> <td>1</td> <td>16</td> </tr> <tr> <td>特定健診</td> <td>802</td> <td>214</td> <td>588</td> </tr> <tr> <td>一般健診</td> <td>599</td> <td>237</td> <td>362</td> </tr> <tr> <td>人間ドック・脳ドック</td> <td>400</td> <td>87</td> <td>313</td> </tr> <tr> <td>その他団体健診等</td> <td>995</td> <td>782</td> <td>213</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>2,917</td> <td>2,203</td> <td>714</td> </tr> </tbody> </table> <p>・特定健診とは生活習慣病を予防・早期発見するための健診です。</p> <p><高齢者インフルエンザ予防接種></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H28</th> <th>H27</th> <th>増減</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>件数 (市立病院)</td> <td>250</td> <td>81</td> <td>169</td> </tr> <tr> <td>件数 (生駒市全体)</td> <td>14,513</td> <td>13,840</td> <td>673</td> </tr> </tbody> </table>		H28	H27	増減	件数	40	30	10	参加者数	1,806	2,203	△397		H28	H27	増減	大腸がん検診	104	12	92	肝炎ウイルス検診	17	1	16	特定健診	802	214	588	一般健診	599	237	362	人間ドック・脳ドック	400	87	313	その他団体健診等	995	782	213	合計	2,917	2,203	714		H28	H27	増減	件数 (市立病院)	250	81	169	件数 (生駒市全体)	14,513	13,840	673	<p>○市立病院の医師や薬剤師等による疾病予防に向けた医療講演会が定期的で開催されている。</p> <p>課題 認知症やうつ病など、市立病院のスタッフでは対応できない分野について、院外の医療従事者による講演会を開催する取組みも必要である。</p> <p>○健診実績は、いずれも前年度と比較して増加している。</p> <p>課題 胃がん、乳がん、子宮頸がん検診など未実施の健診については、実施体制の整備と共に関係団体等と協議を行い、適宜実施していくことが必要である。</p> <p>○高齢者インフルエンザ予防接種件数が前年度と比較して増加している。</p>
市民健診																																																																										
大腸がん検診	104 件																																																																									
肝炎ウイルス検診	17 件																																																																									
特定健診	802 件																																																																									
一般健診	599 件																																																																									
人間ドック・脳ドック	400 件																																																																									
その他団体健診等	995 件																																																																									
	H28	H27	増減																																																																							
件数	40	30	10																																																																							
参加者数	1,806	2,203	△397																																																																							
	H28	H27	増減																																																																							
大腸がん検診	104	12	92																																																																							
肝炎ウイルス検診	17	1	16																																																																							
特定健診	802	214	588																																																																							
一般健診	599	237	362																																																																							
人間ドック・脳ドック	400	87	313																																																																							
その他団体健診等	995	782	213																																																																							
合計	2,917	2,203	714																																																																							
	H28	H27	増減																																																																							
件数 (市立病院)	250	81	169																																																																							
件数 (生駒市全体)	14,513	13,840	673																																																																							

病院事業計画(平成 27 年 11 月改定)	平成 28 年度 事業計画	平成 28 年度 事業報告	平成 28 年度 事業報告の補足説明	取組の評価・課題
<p>1 病院の基本方針 新病院のコンセプト ○市民参加による運営 条例で設置された市民の代表が参加する病院事業推進委員会において、運営の基本となる病院事業計画、指定管理者との協定及び運営状況の改善について審議し、市民参加による病院運営を実現する。</p>	<p>基本方針 生駒市立病院管理運営協議会の意見を積極的に採り入れ、市民参加による病院運営を推進します。</p> <p>基本的な医療提供 ●病院事業の運営に関する情報の開示及び広報 ・市立病院のホームページ等を作成して病院に関する最新情報を開示・広報します。また病院の活動・運営については、市立病院の管理運営に市民等の意見を反映させるため、「生駒市立病院管理運営協議会」を市と協力して運営します。</p>	<p>市立病院の運営状況等について、病院事業推進委員会や市立病院管理運営協議会等を通して、市民等に情報を提供するとともに、市民参加による病院運営を行いました。また、市民にとって親しみを感じられる病院を目指し、各種市民交流行事を開催しました。</p> <p>○市民の意見の反映の仕組み ご意見箱の意見及び改善の取組みについて院内掲示、病院事業推進委員会や市立病院管理運営協議会への報告など市民等に周知しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市立病院管理運営協議会開催 ・ご意見箱の内容に対応（再掲） <p>○市民交流事業について 市立病院ロビーコンサートなど市民交流事業を広く市民に周知し、実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市立病院ロビーコンサート ムジークフェストなら 2016 6/16 約 300 名参加 奈良県大芸術祭 10/30 65 名参加 ・サマーフェスタ&親子見学会 8/20 82 名参加 	<p><生駒市立病院管理運営協議会> ・ 6/23 第 3 回会議開催 ・ 11/24 第 4 回会議開催 ・ 3/9 第 5 回会議開催</p> <p><ご意見箱の対応例>（再掲） ・ 地下駐車場の料金を見舞客は 1 時間まで無料化 ・ 地下駐車場東のエレベーター入口にエレベーター表示を設置 ・ 接遇に関するご意見については朝礼で全職員に周知するとともに、事例によっては担当部署に個別に指導を行いました。</p> <p><市立病院ロビーコンサート> ・ ムジークフェストなら 2016 ムジークフェストなら（ならの街中が音楽であふれる 16 日間）の一環としてピアノと管弦楽の名曲演奏を行いました。 ・ 奈良県大芸術祭 奈良県大芸術祭のイベントとして、ピアノの名曲演奏と絵本の読み語りを行いました。</p> <p><サマーフェスタ&親子見学会> 市立病院と NPO 法人生駒の地域医療を育てる会の共催救命体験、医療機器体験、薬剤師体験、サマーコンサート、医療講演会</p>	<p>○ご意見箱の設置及び生駒市立病院管理運営協議会の運営により、市立病院の管理運営に市民の意見を反映させ、市民満足度の向上につなげていく仕組みができた。</p> <p>○ロビーコンサートは、市民交流の場であるとともに市立病院の入院患者のホスピタリティの向上にも寄与している。</p> <p>○サマーフェスタ&親子見学会は、健康増進に関する市民の知識と理解を深めるとともに、子ども達が医療職を目指すきっかけづくりの場を提供している。</p> <p>課題 より多数の市民に参加していただけるよう、広報を強化することが必要である。</p>
<p>1 病院の基本方針 新病院のコンセプト ○環境に配慮した運営 新病院の運営にあたっては、環境マネジメントシステムである ISO(国際標準化機構) 14000 シリーズの認証取得を目指す。</p>		<p>引き続き市の環境マネジメントシステムのエコオフィスに取組みました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ミックスペーパーなど資源ごみの分別回収を強化しました。 ・ 引き続き日々の電気・ガス・水道使用料を毎朝のミーティングで幹部職員に周知し、院内での省エネルギー化の啓発を図りました。 	<p>平成 28 年 7 月 26 日、環境マネジメントによる監査</p> <p><病院内の電灯の LED 化> 8 月に、病院内の電灯の約 90%を LED 化しました。</p>	<p>○市組織と同等の取組みが実施されている。</p>
			<p><院内保育所> 院内 7 階バンビ保育園 ・ 保育時間 日勤 8:00~17:30 (365 日) 夜勤 16:00~ 翌日 10:00 (週 2 回 火・金) ・ 保育園児 対象 生後 2 か月~10 歳 (医師・看護職員のお子さん) ・ 保育士 人員 常時 2 名以上 ・ 保育児童数 一日平均 5 人 ・ 24 時間保育運営日数 9 日 ・ 休日保育運営日数 44 日</p>	

収支

(単位 千円)

平成28年度	事業計画	平成28年度	事業報告	計画と報告の差額	
医業収入	2,240,929	医業収入	2,100,518	医業収入	△ 140,411
医業費用	2,940,143	医業費用	2,740,370	医業費用	△ 199,773
医業利益	△ 699,214	医業利益	△ 639,852	医業利益	59,362
その他費用	49,020	その他費用	0	その他費用	△ 49,020
医業外収益	13,802	医業外収益	468	医業外収益	△ 13,334
医業外費用	5,916	医業外費用	333	医業外費用	△ 5,583
経常利益	△ 740,348	経常利益	△ 639,717	経常利益	100,631